

# おおだて 市議会だより 111号

平成26年2月1日



平成25年12月定例会(会期:11月26日~12月12日)

- 主な議案等の審査結果(12月定例会) ..... P. 2
- 一般質問 ..... P. 4
- 行政視察の受け入れ状況 ..... P. 8
- 各委員会行政調査報告 ..... P. 9
- 私もひ。と・こ。と ..... P. 10

新春書き初め会  
(北内公民館)

平成26年1月5日

# 主な議案等の審査結果

## 12月定例会（会期：11月26日～12月12日）

内訳：専決処分の報告3件、専決処分の承認1件、条例案6件、単行案2件、予算案9件、人事案3件、請願3件、陳情6件、意見書案1件、継続審査中の請願4件・陳情4件  
計42件

主　な　案　件　・　内　容	結　果														
<p>○大館市役所出張所設置条例の一部改正</p> <p>○大館市公民館条例の一部改正</p> <p>○大館市公民館使用条例の一部改正</p> <p>○大館市交流センターに関する条例の廃止 大館市交流センターを廃止し、その施設に上川沿出張所と上川沿公民館を移転しました。</p>	原案可決														
<p>○大館市体育施設及び公園施設の指定管理者の指定 大館市民体育館・花岡体育館・釧内体育館・城西体育館・十二所体育館・比内体育館・田代体育館・武道館・二井田野球場・花岡野球場・二井田陸上競技場・比内グラウンド・大滝温泉スキー場・達子森スキー場・市民プール・高館公園・扇田ふれあい公園・樹海公園・大館運動公園・達子森公園・ニツ山総合公園・長根山運動公園・田代スポーツ公園 以上、体育施設15件・公園施設8件の指定管理者を指定しました。 【指定する団体】 一般財団法人 大館市体育協会 【指定する期間】 平成26年4月1日～平成31年3月31日</p>	原案可決														
<p>○平成25年度大館市一般会計補正予算（第9号）</p> <table> <tbody> <tr> <td>・障害者自立支援給付費の追加</td> <td>7,016万2,000円</td> </tr> <tr> <td>・局所がけ崩れ対策事業費</td> <td>3,676万4,000円</td> </tr> <tr> <td>・高機能消防指令センター整備事業費</td> <td>4億7,414万1,000円</td> </tr> <tr> <td>・上川沿公民館ペレットボイラー導入事業費</td> <td>4,328万5,000円</td> </tr> <tr> <td>・下川沿公民館ペレットボイラー導入事業費</td> <td>3,680万2,000円</td> </tr> <tr> <td>・高館公園公衆トイレ等建築事業費</td> <td>3,532万6,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ほか</td> </tr> </tbody> </table>	・障害者自立支援給付費の追加	7,016万2,000円	・局所がけ崩れ対策事業費	3,676万4,000円	・高機能消防指令センター整備事業費	4億7,414万1,000円	・上川沿公民館ペレットボイラー導入事業費	4,328万5,000円	・下川沿公民館ペレットボイラー導入事業費	3,680万2,000円	・高館公園公衆トイレ等建築事業費	3,532万6,000円		ほか	原案可決
・障害者自立支援給付費の追加	7,016万2,000円														
・局所がけ崩れ対策事業費	3,676万4,000円														
・高機能消防指令センター整備事業費	4億7,414万1,000円														
・上川沿公民館ペレットボイラー導入事業費	4,328万5,000円														
・下川沿公民館ペレットボイラー導入事業費	3,680万2,000円														
・高館公園公衆トイレ等建築事業費	3,532万6,000円														
	ほか														
<p>○政治倫理審査会の委員の任命について</p> <table> <tbody> <tr> <td>伊 藤 治兵衛 氏（部垂町）</td> <td>兜 森 和 夫 氏（御成町一丁目4区）</td> </tr> <tr> <td>木 村 勝 広 氏（獅子ヶ森1区）</td> <td>能登谷 清 恵 氏（美園町）</td> </tr> <tr> <td>松 江 博 氏（板 戸）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	伊 藤 治兵衛 氏（部垂町）	兜 森 和 夫 氏（御成町一丁目4区）	木 村 勝 広 氏（獅子ヶ森1区）	能登谷 清 恵 氏（美園町）	松 江 博 氏（板 戸）		同 意								
伊 藤 治兵衛 氏（部垂町）	兜 森 和 夫 氏（御成町一丁目4区）														
木 村 勝 広 氏（獅子ヶ森1区）	能登谷 清 恵 氏（美園町）														
松 江 博 氏（板 戸）															



## 請願・陳情

### 12月定例会に提出されたもの

請 願	○経済・雇用対策のための地方財政の強化について ○TPP交渉に関して	継続審査
	○有浦地内の市道等の安全対策について	
陳 情	○医療・介護など社会保障の充実を国に求めることについて ○安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員について ○介護職員の処遇改善について ○年金2.5%削減の中止と撤回について	趣旨採択
	○日本国憲法を生かし、安定した雇用の実現を求めるについて ○市道味噌内線の道路側溝改修工事について	

### 継続審査となっていたもの

請 願	○放射性セシウムを含む焼却灰の受け入れ再開への反対について ○長木公民館全面改築について	継続審査
	○集中豪雨による南ヶ丘町内の崖崩落の修復について	
陳 情	○向町住宅建てかえ事業について	取り下げ
	○教育費無償化の前進について ○日本政府に核兵器全面禁止の決断と行動を求めるについて ○違法な臓器生体移植を禁じることについて ○原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求めるについて	

## — 意見書の提出 —

### 安定した雇用の実現を求める意見書

《提出先》内閣総理大臣、厚生労働大臣



# 一般質問

平成26年2月1日(No.111)

相馬エミ子議員(新生クラブ)  
そうま  
えみこ



豪雨災害を  
教訓とした

今後の対応は

住民への情報伝達の教訓と安全対策について伺いたい。

**[市長]** 今回、避難指示の伝達で不徹底があり遺憾に思う。いろいろな角度から検証している。車両による広報以外にも、戸別チェックや町内会長への確認など複数の方法での確認作業等も強化してまいりたい。安土砂災害危険箇所は約300カ所指定されており、県が主体となり危険箇所の説明会を来年から実施する予定である。対象町内を選定中であり、「危険箇所」の看板についても設置する計画である。

**[市長]** 経験したことのない豪雨災害に対しても消防力の充足率は大丈夫だったのか。

消防署で延べ117  
戸別のチェックや町内会長への確認など複数の方法での確認作業等も強化してまいりたい。

車両による広報以外にも、戸別チェックや町内会長への確認など複数の方法での確認作業等も強化してまいりたい。安土砂災害危険箇所は約300カ所指定されており、県が主体となり危険箇所の説明会を来年から実施する予定である。対象町内を選定中であり、「危険箇所」の看板についても設置する計画である。

経験したことのない豪雨災害に対しても消防力の充足率は大丈夫だったのか。

消防署で延べ117

部隊341人、消防団38部隊283人が避難誘導等対応したが、短時間多量降雨で災害が多発し、人員・機材とも追いつかなかつた。この経験を鑑み、対応できる体制づくりに努めてまいりたい。

また、消防団については、高齢化等で人手不足の状況にあり、今後は職員・団員の充足率向上と自主防災組織の連携、消防OBによる後方支援など体制強化に努めてまいりたい。

**非正規雇用や労働条件  
立て直しを国に強く求  
めることについて**

**[市長]** 働いても働いても報われない社会、非正規雇用や労働条件の立て直し等の経済対策を優先させることこそ少子化対策にもつながると思うがどうか。

**[市長]** 非正規雇用の解消は本市のみならず、我が国全体の問題でもあり、抜本的な対策を市長会等を通じ、国・県にも強く要望してまいりたい。

経験したことのない豪雨災害に対しても消防力の充足率は大丈夫だったのか。

消防署で延べ117

ふえているが、その対策についての市長の考えは。

**[市長]** NPO支援センターでの臨床心理士の個人面談は14件と減っている状況である。相談しやすい環境整備と相談者の希望に応える体制を整備したい。

ひきこもりについても他市町村の事例などを参考にしながら体制づくりをしていきたいと考えている。

地域に自生する県内最大級の赤松を「天空の松」と命名し、遊歩道整備や看板設置、見学会や制作等の事業を展開している。

温泉近郊には、北鹿ハリストス正教会・老犬神社、体験型産直施設の陽気な母さんの店、米代川の鮎や本場大館きりたんぽを提供できる旅館等、貴重で魅力的な観光資源が数多くある。

個々の観光資源を一つのストーリーにまとめ、大滝温泉の魅力を県内外へ効果的にPRし周知を図ることが重要であると認識している。今後も大滝温泉観光協会や地元住民と協議をしながら活性化とPRに取り組んでまいりたい。

への関心を高め、利用に結びつくよう努めてまいりたい。

**認知症高齢者への取り組みについて**

認知症高齢者数の将来推計と対策は。

**[市長]** 厚労省の調査に基づくと、本市の認知症高齢者は3,884人、予備軍は3,366人と推計され、また、平成31年には、高齢者の4人に1人、7551人が認知症とその予備軍になると推計される。

佐藤 久勝議員(平成会)  
さとう ひさかつ



大滝温泉活性化、花輪線の利活用について

**[市長]** 個別の振興策も必要であるが、沿線自治体・JR等の関係機関と、もう一段連携を深め、観光資源をPRしていくことが必要ではないか。

約200人近い人が利用していたメンタルヘルス相談室のあり方とひきこもり対策について

**[市長]** 大滝温泉は1300年以前から温泉が湧き、東北でも有数の長い歴史を持つ温泉である。平成23年度からは市の地域応援プランを活用し、大滝

構成している花輪線利用促進協議会では、平成23年に全線開通80周年事業としてイメージキャラクター「彩ちゃん」を作成した。また、路線の愛称を「十和田八幡平四季彩ライン」と定め、沿線の面白スポットやグルメ情報等をブログやツイッターで発信し、利活用推進に向けた取り組みを進めている。今後も協議会を中心に近隣市町村やJRと連携し情報発信を行い、花輪線

構成している花輪線利用促進協議会では、平成23年に全線開通80周年事業としてイメージキャラクター「彩ちゃん」を作成した。また、路線の愛称を「十和田八幡平四季彩ライン」と定め、沿線の面白スポットやグルメ情報等をブログやツイッターで発信し、利活用推進に向けた取り組みを進めている。今後も協議会を中心に近隣市町村やJRと連携し情報発信を行い、花輪線



さい  
彩ちゃん



# 一般質問

平成26年2月1日(No.111)

佐藤  
芳忠議員(無所属)

## 障害者相談支援センターの設置について



〔問〕 障害のある子供を持つ親御さんは、親亡き後の子供の生活を一番心配しています。子供達が施設ではなく、街で一人で暮らしていくのだろうかと心配しているのです。

〔基幹相談支援センター〕は地域における相談支援の中核的な役割を担う機関であり、これが交通の便の良い所に設置されれば、障害のある子供を持つ親御さんたちが切に望んでいる相談の場が作られるものです。設置についての考え方をお伺いします。

〔市長〕 現在、同センターの

## 障害者相談支援センターの設置について

来年4月の設置に向けて、準備を進めているところです。

また、議員ご指摘の地域移行・地域定着の促進は喫緊の課題と考えています。

市では、障害者一人ひとりに対応した、きめ細かな相談を実施し、障害者支援施設等の支援を行いたいと考えています。

対応した、きめ細かな相談を実施し、障害者支援施設等の支援を行いたいと考えています。

個々の状態に合わせた生活訓練を指導するなど、地域定着の支援を行いたいと考えています。

## 除雪車のていねいな除雪で間口除雪の負担の軽減を

〔問〕 豪雪が予想される今冬の除雪対策は大丈夫か。市長の決意をお聞きしたい。



〔問〕 除雪対策は万全か

〔市長〕 道路除雪は相応の技術が必要であり議員ご提案の作業研修会についても検討します。

〔問〕 間口に雪の塊を残したり道路を広く除雪しなかつたり、「わだち」を残したままにするような粗雑な除雪を改善するため、各業者の苦情件数や内容



〔問〕 「限界集落」という言葉の出現が象徴するように、少子高齢化により集落を維持できなくなることが言われ始めて10年以上が経過したが、この兆しは既に40年以上前の国勢調査で首都圏一極集中が明白となり、過疎対策の特別法が制定され以前にさかのぼるものであり、我が国構造そのものに深く根差したものである。本市の人口減少は昭和35年ごろに始まり、その速度を増している。少子高齢化など地域社会の危機に対応する基本的な考えは、産業の存続する地域は持続可能というものであり、産業の掘り起こしや企業誘致に取り組んできた。地域の自立性を高め、協働することが必要であるとの思いも強くなり、地域応援プランや各種コミュニティ助成事業の実施で成果を上げている。特に、本年の豪雨災害のような予想を超える災害に適切に対応するために、地域のつながりが最も重要な长寿化を図つて効率的な維持管理に努めてまいりたいと考えているので、御理解をお願いしたい。

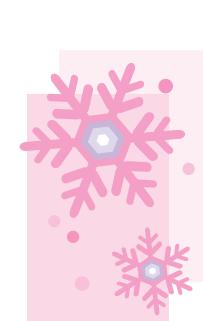
をデータ化し、除雪委託の参考資料としたらいかがでしょうか。

〔市長〕 今後、苦情件数や内容については、路線や業者ごとに取りまとめ、データ化して業者指導を行うとともに、除雪作業の資料として活用したいと考えています。また、市民からの苦情や要望をその後の除雪に迅速に反映させ、ていねいな除雪につながるよう努めます。

〔問〕 広い雪置場がある場合は、奥から雪を置くように指導すれば排雪する必要が無くなり、経費の削減も図れると考えます。

〔問〕 豪雪が予想される今冬の除雪対策は大丈夫か。市長の決意をお聞きしたい。

〔問〕 市長のまちづくりの基本的考え方とその成果は。



〔問〕 「限界集落」という言葉の出現が象徴するように、少子高齢化により集落を維持できなくなることが言われ始めて10年以上が経過したが、この兆しは既に40年以上前の国勢調査で首都圏一極集中が明白となり、過疎対策の特別法が制定され以前にさかのぼるものであり、我が国構造そのものに深く根差したものである。本市の人口減少は昭和35年ごろに始まり、その速度を増している。少子高齢化など地域社会の危機に対応する基本的な考えは、産業の存続する地域は持続可能といふものであり、産業の掘り起こしや企業誘致に取り組んできた。地域の自立性を高め、協働することが必要であるとの思いも強くなり、地域応援プランや各種コミュニティ助成事業の実施で成果を上げている。特に、本年の豪雨災害のような予想を超える災害に適切に対応するために、地域のつながりが最も重要な长寿化を図つて効率的な維持管理に努めてまいりたいと考えているので、御理解をお願いしたい。

齊藤  
さとう  
則幸議員  
のりゆき  
(公明党)



ので、可能性を検討してまいりたい。

対空表示・  
ヘリサインについて

〔問〕 庁舎や小・中学校、病院などにヘリコプターの着陸の目印となるヘリサインを導入してはどうか。

### 健康マイレージ について

〔問〕 市民の健康づくりとがん検診の受診率を上げるために、「健康マイレージ」に取り組んではどうか。

〔市長〕 生活改善やがん検診などを受診した場合、ポイントが付与される「健康ポイント」事業として取り組んでいる事例があり、趣旨を各種施策に反映させたい。

### デマンド対応型 交通について

〔問〕 地域の実情にあつたデマンド交通のスタイルを構築していくためにも、試験的に導入してはどうか。

〔市長〕 電話などで事前に予約し、利用者のニーズに対応した柔軟な運行を行うことが可能であり、主に公共交通の需要が分散している地域で有効である

についてアレルギー、既往症、服装状況など必要な情報を探しておおり、「個人健康カード」として保管している。また、年度当初には、全職員で情報を共有している。

雑誌スポンサー制度について

〔問〕 書籍の新たな財源として、雑誌スポンサー制度を取り組んではどうか。

〔市長〕 予算が限られた中、雑誌スポンサーは有効な制度である。先行自治体の事例調査を行い検討していく。

### 巡回路の整備と 除雪について

〔問〕 平滝地区の通行は林道である迂回路しかなく、本格的な冬を前にして非常に不安。整備と除雪は大丈夫だろうか。

〔市長〕 除雪については、特に雪の多い地域であることから、降雪状況を注視しながら、地区の方々や除雪業者との連絡を密にして、万全の体制で除雪作業を行っていく。

### 子ども安心カード について

〔問〕 児童生徒の命を守るためにも「子ども安心カード」を導入してはどうか。

〔教育長〕 現在、大館市では各校とも一人一人の児童生徒に

○6月25日 福島県須賀川市 4名  
・総合的な学力育成・キャリア教育の取り組みについて  
○10月10日 福井県大野市 7名  
・空き公共施設等の利用促進について

○7月5日 栃木県上三川町 7名  
・未来を担う人材の育成について  
○7月25日 佐賀県市議会議長会 21名  
・大館樹海ドームの活用について  
○7月29日 東京都小平市 5名  
・小型家電(ごでん)回収  
・サイクル事業について  
○7月30日 長野県飯田市 10名  
・大館樹海ドームの運営状況について  
○7月31日 東京都福生市 4名  
・資源回収及び再資源化、省エネエネルギー施策の先進的な取り組みについて  
○11月6日 東京都荒川区 13名  
・教職員研究実践発表会について  
○11月14日 沖縄県嘉手納町 7名  
・小中学校における学力向上の取り組みについて  
○11月18日 岩手県滝沢村 6名  
・学力向上施策について  
○11月18日 東京都西東京市 5名  
・市営住宅建てかえについて

○10月24日 福島県田村市 4名  
・義務教育における学力向上対策の取り組み実態について  
○10月28日 東京都渋谷区 11名  
・身体障害者巡回相談について  
○10月28日 東京都渋谷区 11名  
・ここでの相談事業について  
・グループホームの運営について

### 行政視察の 受け入れ状況

毎年、本市には全国各地の市議会等から視察依頼があり、市の各種施設や行政の取り組み状況について関係部課や議会事務局で事業説明を行い対応しています。

○4月24日	岡山県笠岡市 8名	・行政協力員制度について ・行政協力員制度について
○4月26日	東京都港区 4名	・学力向上施策について
○8月6日	静岡県静岡市 11名	・バイオマススタウン構想について
○8月1日	京都府舞鶴市 4名	・ドッグランへの行政支援について
○11月18日	東京都西東京市 5名	・市営住宅建てかえについて



# 各委員会行政調査報告

\*～先進地の取り組みを視察してきました～\*

## 建設水道常任委員会

○7月24日～26日  
佐賀県武雄市

- ・岐阜県中津川市
- ・中心市街地活性化基本計画推進事業について

活性化の目標である「自然と歴史・文化を有効に活用し自分が誇れるまちの創出」「安心・安全にまちなかを歩くことができ、快適で便利に暮らすことのできるまち」「核となる施設の充実と商店街全体の活性化を図り、元気で活力あふれるまち」を目指す取り組みを視察した。

## 長野県飯田市株式会社によるハーフ・中心市街地活性化・まちづくりの取り組みについて

まちづくり会社によるハーフ・ソフト両面から中心市街地を再生（開発）する取り組みにより、行政だけではなく民間の事業者や市民等が幅広く参加し、連携しながらまちづくりを進めている事例を視察した。

## 厚生常任委員会

○7月29日～31日  
東京都東大和市

- ・特定健診受診率向上施策について
- 26番目の低さとなっているため、受診率が50%に達している東大和市の施策を視察した。

## 総務財政常任委員会

沖縄県沖縄市

・沖縄市活性化100人委員会

「市民の自発的な参加」を基

にについて

- ・大館市の平成23年度受診率は26.1%で秋田県内25市町村中24番目の低さとなっているため、受診率が50%に達している東大和市の施策を視察した。

本に、公募された市民により議題（課題）ごとに委員会が設置され、行政への提言等が行われている。その実績と効果を検証・研修するため、視察を実施した。

## 埼玉県熊谷市

・定期巡回・随時対応型訪問介護看護について

高齢者のみの世帯やひとり暮らしの高齢者の方の安心感が増すとともに、介護する家族の負担を軽減するサービスとして期待されている定期巡回・随時対応型訪問サービスについて、同サービス普及のため埼玉県のモデル市となつていた熊谷市を訪問し、概要や課題等を視察した。

## 沖縄県糸満市

・第6次糸満市行政改革大綱について

地方自治体の永遠のテーマとも言うべき「安定した財源基盤づくり」「持続可能な行政サービスの確づくり」を主眼に、財源構成と地勢の異なる他市との比較検討を行い、新たな発想を模索するため、視察研修を実施した。

## 新潟県長岡市

・小地域での医療・介護・予防・生活支援・住まいの一体的な提供に関する取り組みについて

## 議会運営委員会

○10月28日～30日  
山口県山口市

・議会運営及び議会基本条例の運用と施行後の効果について

議会運営では、常任委員会の透明性を高めるため原則全て公開していること、決算審査を充実し翌年度予算に反映させる仕組みづくりに努めている。議

会基本条例は、平成21年4月から施行し、議会として政策条例を提案・制定するなど議会の活性と充実を図っている。

## 山口県防府市

議会基本条例は平成23年4月間討議・政策討論会、議会に対する市民モニターの設置等その議会改革度調査の中中国・四国地方でトップの評価を受けている。

## 本庁舎建設に関する特別委員会

○10月15日～17日  
東京都青梅市・福生市、茨城県常総市

## ・新庁舎建設について

現在の本庁舎は、建設後59年が経過している建物もあるなど施設・設備の老朽化が著しく、耐震強度も不足している。また、

分庁舎の問題や庁舎の顔とも言えるホールやロビーが狭く市民のためのスペースとして機能していないなど課題が多くあることから、新庁舎建設の参考とするため、近年、新庁舎を整備した自治体を訪問し、新庁舎建設に至る経緯、新庁舎建設のコンセプト、建設後の問題点などにについて視察した。

# 私もひ・と・こ・と 第19回

このコーナーではみなさんの「なまの声」を募集しています。お気軽にご投稿下さい。

**扇田大通り会会長  
米澤正貴さん（扇田大町）**



この数年、全国的に商店街の窮状が報道されています。元気な商店街がある一方で、閉店した店が多くシャッター通りとなつた地域が全国に多く見られます。扇田大通り会も例外ではありません。高齢等を理由に廃業された店が増え、お店の数が減つた商店街となりました。幸いなことに金融機関等がいた。幸いなことに金融機関等がいるので、車と人の往来はあります。ですが、これからどうなるのか不安が募りました。

そんな時、地元商工会青年部が住民と商店街が交流することを目指しました。

—商店街のまちづくり—

ここ数年、全国的に商店街の窮状が報道されています。元気な商店街がある一方で、閉店した店が多くシャッター通りとなつた地域が全国に多く見られます。扇田大通り会も例外ではありません。高齢等を理由に廃業された店が増え、お店の数が減つた商店街となりました。幸いなことに金融機関等がいるので、車と人の往来はあります。ですが、これからどうなるのか不安が募りました。

2回目以降は来場者の皆さんに喜んでもらえるように、試行錯誤の連続でした。時々叱りを受けたこともあります。今では2年前から毎年8月の最終週に、「ひない商人祭り」と名称を変更しイベントを開催しております。おかげさまで、昨年で9回目の開催となりました。このイベントを通じて、住民の皆さんと商店街や参加団体との交流が深まつたと思います。私は地域の皆さんに支えられています。

新年おめでとうございます。

的にお内夕市商人祭り」を始めてくれました。（現在は扇田大通り会が引き継いでいます。）数10年ぶりに県道を歩行者天国にしたイベントの開催で、1回目は主催者も予想しなかつた人で賑わいました。

2回目以降は来場者の皆さんに喜んでもらえるように、試行錯誤の連続でした。時々叱りを受けたこともあります。今では2年前から毎年8月の最終週に、「ひない商人祭り」と名称を変更しイベントを開催しております。おかげさまで、昨年で9回目の開催となりました。このイベントを通じて、住民の皆さんと商店街や参加団体との交流が深まつたと思います。私は地域の皆さんに支えられています。

新年おめでとうございます。

初詣では、皆様は何をお願いしたのでしょうか。昨年もまた大災害に見舞われた年だったと思いまして、P.P問題や生産調整の廃止など、農家にとってはこの先どうなるのか不安でいっぱいだと思います。さらには、特定秘密保護法も何が秘密になるのかわからぬことがあります。議会報を通して、皆様にもつとわかりやすく解説できるようになります。共に考えていただきたいと思います。一人一人が意見を持ち寄れば、良い案が出るかもしれません。回を重ねる毎に人との気持ちが通じ合う楽しいイベントになつたと思います。今後、身の丈に合つた運営を心がけ、可能

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。

傍聴されるかたは、市役所東側

(裁判所側) 3階の議場入口で受付

簿に住所・氏名等をご記入のうえ、

係員の指示に従つて議場へお入りください。

なお、団体での傍聴をご希望の方

合は、傍聴席の数に限りがあります

ので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。

☎ 43-7108 (直通)

## 編集後記

新年おめでとうございます。

初詣では、皆様は何をお願いしたのでしょうか。昨年もまた大災害に見舞われた年だったと思いまして、P.P問題や生産調整の廃止など、農家にとってはこの先どうなるのか不安でいっぱいだと思います。さらには、特定秘密保護法も何が秘密になるのかわからぬことがあります。議会報を通して、皆様にもつとわかりやすく解説できるようになります。共に考えていただきたいと思います。一人一人が意見を持ち寄れば、良い案が出るかもしれません。回を重ねる毎に人との気持ちが通じ合う楽しいイベントになつたと思います。今後、身の丈に合つた運営を心がけ、可能

ありがとうございました。

（富樫孝記）

市議会を傍聴してみませんか